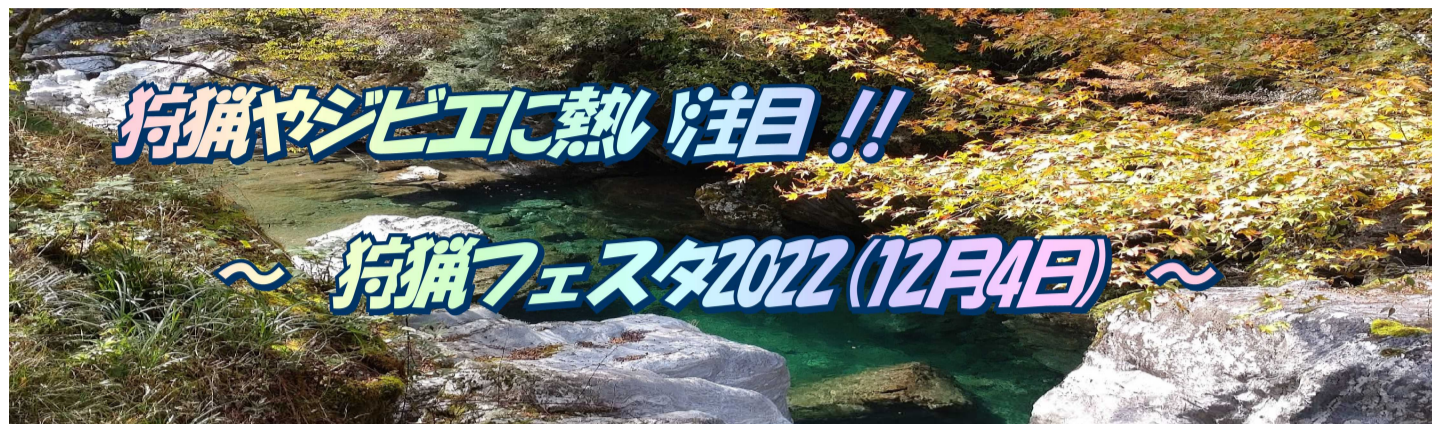


次世代につなげる森林づくり



NO.46号
令和4年12月13日

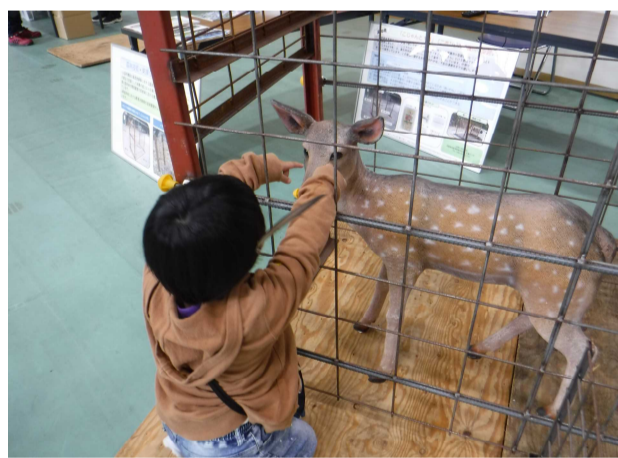


12月4日、高知ちばさんセンターで「高知県第2回狩猟フェスタ ～もっと身近に体感しよう。狩猟のこと。ジビエのこと。～」が開催されました。会場内には、ジビエカー（梶原町）がどんと中央に展示され、周囲には、獣具等に関する出展、好評で毎回即完売するジビエ料理（シカやイノシシ肉）コーナー等、県内外から36の企業・団体の出展があり、親子連れなど約1,000人の来場客で賑わいました。

また、狩猟の魅力を伝える講演として、「女性ハンターの会（Japan Hunter Girls）」の田坂代表理事が「狩って、守る。わたしたちが目指すSDGs」と題した熱いハンタートークライブが行われました。

私たち四国森林管理局のブースでは、開発した小型囲いわな「こじゃんと1号」の紹介をはじめ、ノウサギ用の箱わなの展示と併せて、四国のシカ生息状況などのパネル展示、国有林内の自動撮影カメラで撮影したシカやノウサギの映像をモニターで紹介しました。

ここでも当センターのアイドル、シカモニュメントのアケミちゃんは、子どもたちに大人気でした。

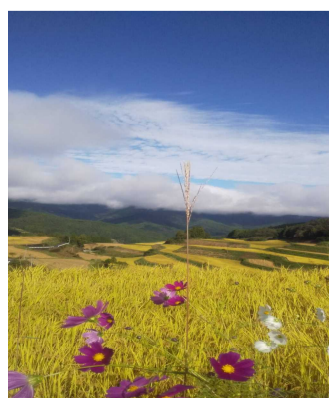


「こじゃんと1号」の前で足を止める来場客に、わなの説明や国有林の獣害による被害の現状などについて説明を行うと、「苗木の食害現状などを初めて知った」「国有林モニターで現場に行ったらとがある、これからも頑張ってください」など声を掛けて頂きました。

今、ジビエ料理や狩猟に広く世の中の関心が高まっています。高知県や高知県猟友会では、これからもこうしたイベントを通じて狩猟の社会的役割や魅力を伝えていくながら、農林業等への被害拡大など現状を踏まえたハンターの拡大を目指しています。



国有林も今後さらに、人と野生動物の共生共存が出来る社会を目指す一翼を担っていきたいと思います。



各種試験調査のお問い合わせは
四国森林管理局 森林技術・支援センター

☎ 088-821-2250
e-mail shikoku_gijyutu@maff.go.jp

